

団体名	人と化学をむすぶ会* ¹ 、NPO 法人シニアしごと創造塾* ²		
団体の所在地	*1 三木市 *2 神戸市長田区	代表者名	*1 渡邊雄一 *2 田阪 薫

1. 事業名	環境理科教育の場を作る事業
2. 実施期間	平成21年4月1日 ～ 平成22年3月31日
3. 主な実施場所	神戸市長田区大正ハイカラ進歩住夢亭、同旧二葉小学校 神戸市中央区婦人会館、神戸市北区北神星和台
4. 活動形態	環境パートナーシップ事業
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	下記の場所で環境理科実験教室を開催しました。 【内容】 ・実験 二酸化炭素を感じよう(ローソク不思議実験)、紫外線を目で見よう(忍者えのぐでの描画、日焼け止めクリームの効果など)、身近な食べ物などのpHを調べよう、炭電池づくり、入浴剤づくりなど(あわせて温暖化、オゾン層破壊、水質汚濁、自然と科学との関りなどを説明) ・環境クイズやパネル展示など ①新長田大正進歩住夢亭・・・8月23日(日) 来場者220名(内中学生以下が約6割) ②新長田旧二葉小学校まちな文化祭・・・11月15日(日) 来場者約120名(主として親子)。 ③神戸婦人連合の教室・・・11月20日(金) 出席者 約70名 ④北神星和台こども環境フェスタ・・・1月24日(日) 来場者約200名(内中学生以下が大半)
6. 成果・反響・反省点等	・地域に融和した環境理科教育の場の創造を目指し、地域の活性化にも寄与しながら、幅広い一般市民(児童から大人まで)に環境問題への科学的理解を深めてもらうための場をつくって実行するという目標をもって行動し、一定の成果を得ました。 ・実際に各人に実験をしてもらったことが、好評(とくに子どもたちに)で、環境問題への科学的理解を深めてもらうのに役立ったと思っています。 ・また環境クイズも知らなかったことが分かったと喜んでもらえました。 ・さらに教材を工夫して内容を充実したものにしたいと思っています。
7. 成果物	・各人に実験してもらうための実験器材一式 ・炭電池のつくりかた、入浴剤のつくりかたの説明書やパネルなど

8. 活動写真・説明	 <p style="text-align: center;">環境理科実験教室の様子</p>
------------	---